

# メディア関連 WoT活用ユースケース

スマートホーム x 放送サービス (Hybridcast)

NHK 放送技術研究所  
遠藤 大礎

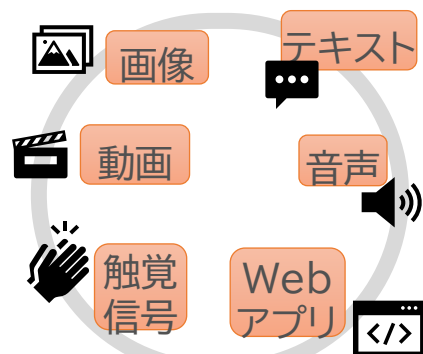
オープン標準による IoT の世界 - 具体的ユースケースを踏まえて  
第4回 WoT-JP CG イベント

2022年3月25日

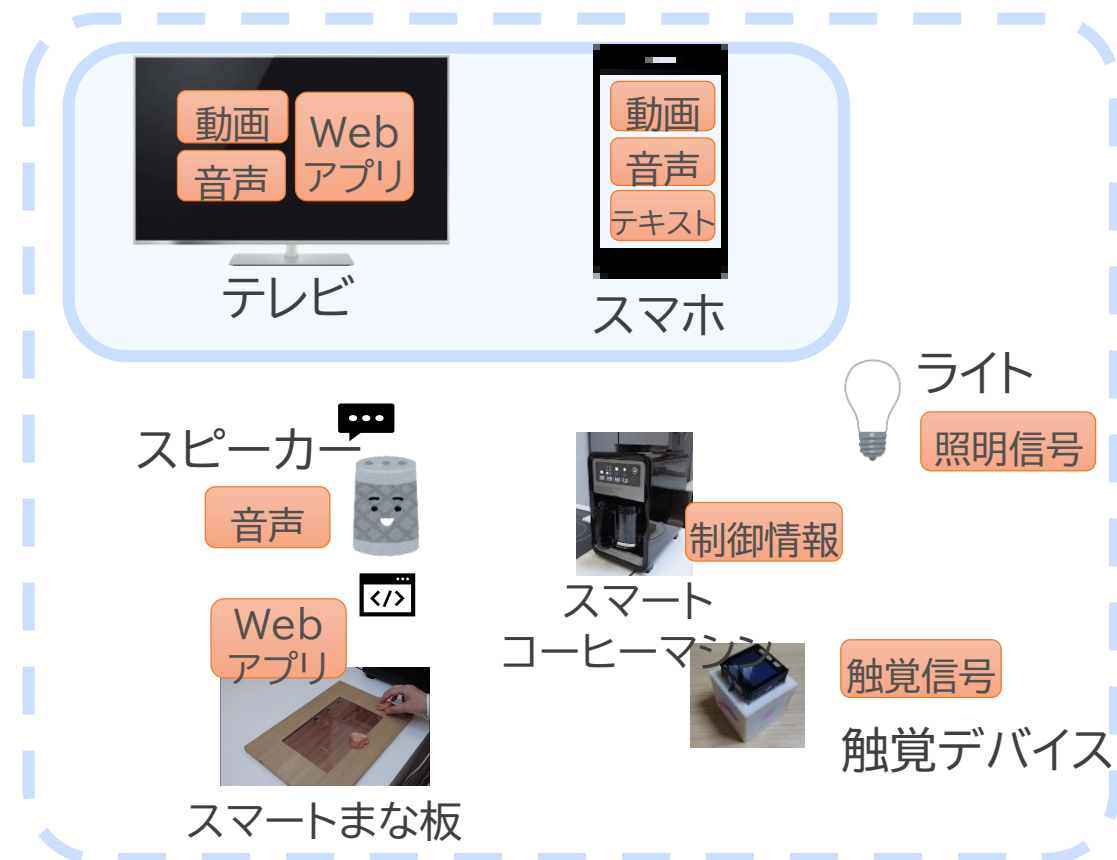
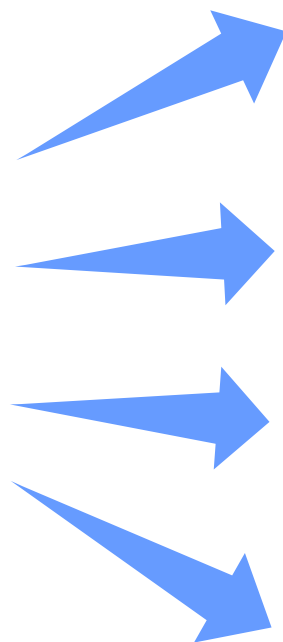
**NHK**

- 背景と課題
  - 放送・メディアにおける前提
- 目的
  - WoTを通じて実現したいユースケース
  - 未来の放送システムのコンセプト  
“IoTベースメディアフレームワーク”
- デモ
  - スマートハウス
  - バーチャルWebアプリ

将来の放送局は、コンテンツを  
テレビ受信機だけでなく  
多様なIoTデバイスに届けていくことが必要



コンテンツ

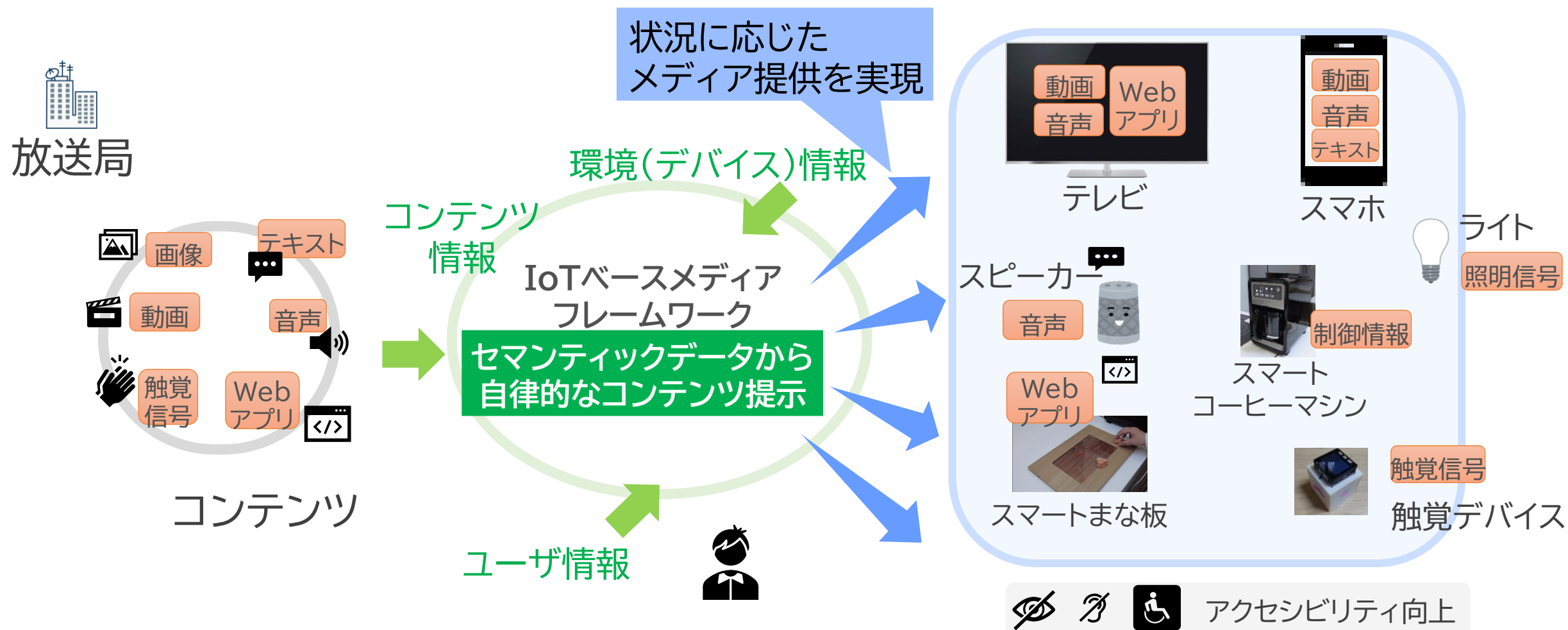


課題

いっそう多様化しつづけるデバイスごとに  
専用のコンテンツを提供し続けることは、とても困難

# 【目的】 ユーザ環境に応じたコンテンツ提示

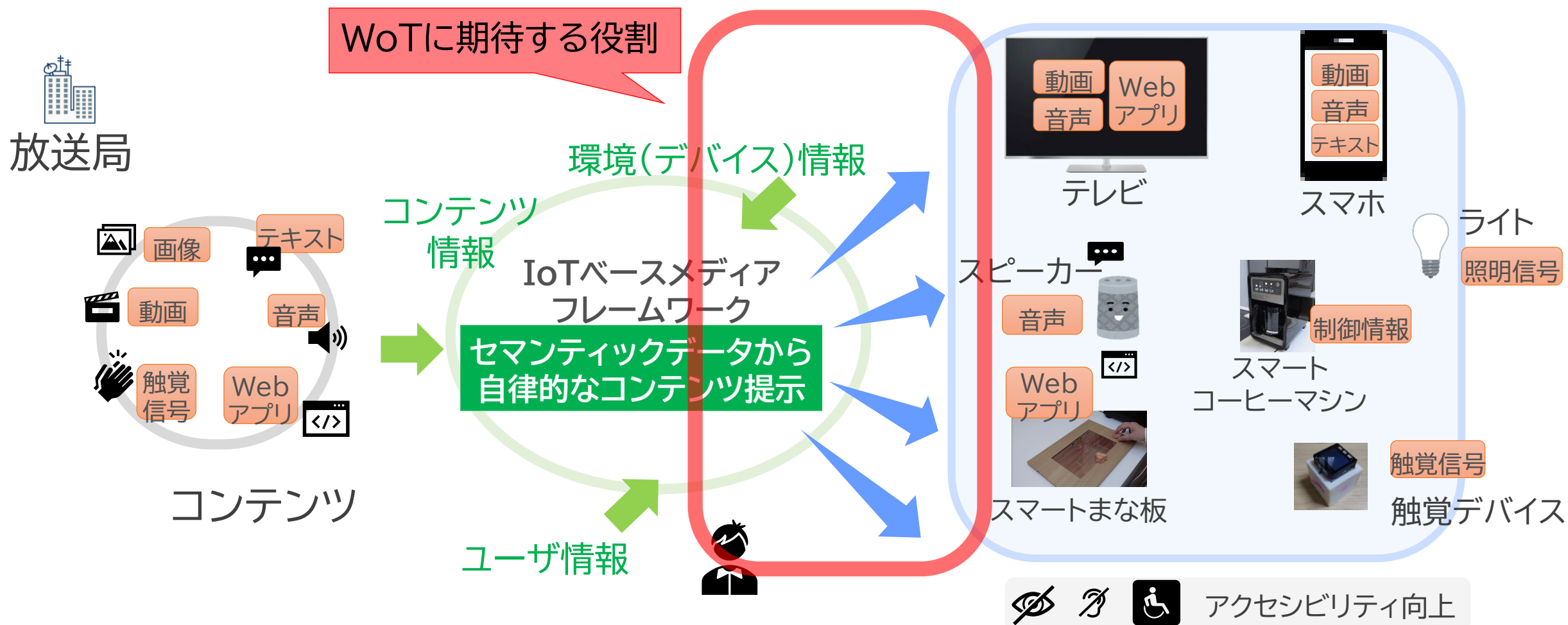
将来の放送システムのコンセプト “IoTベースメディアフレームワーク”



コンテンツ、デバイス、人の情報を基にIoTデバイスが自律的に動作

# 【目的】 ユーザ環境に応じたコンテンツ提示

将来の放送システムのコンセプト “IoTベースメディアフレームワーク”



コンテンツ、デバイス、人の情報を基にIoTデバイスが自律的に動作

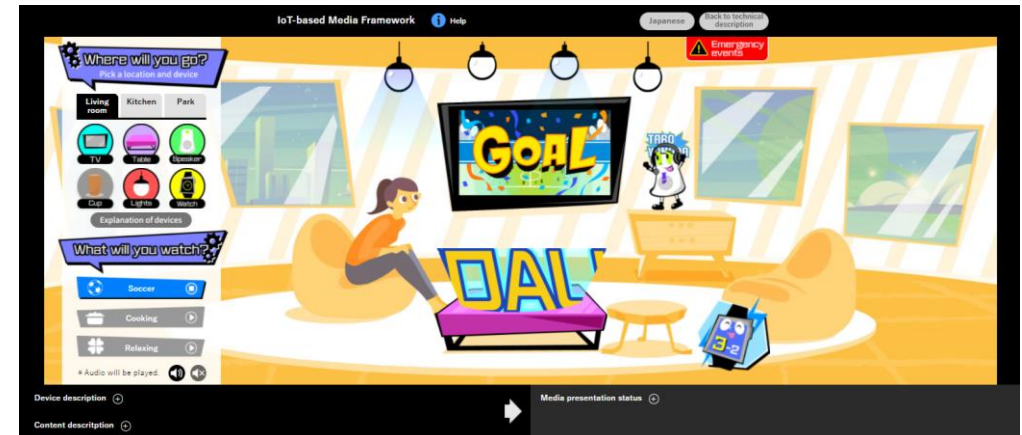
## 1. スマートハウスデモ

- プロトタイプ検証
- UX検証



## 2. バーチャルWebアプリ デモ

- 想像力のサポート
- 楽しんでもいただく体験デモ



## IoTベースメディアフレームワーク

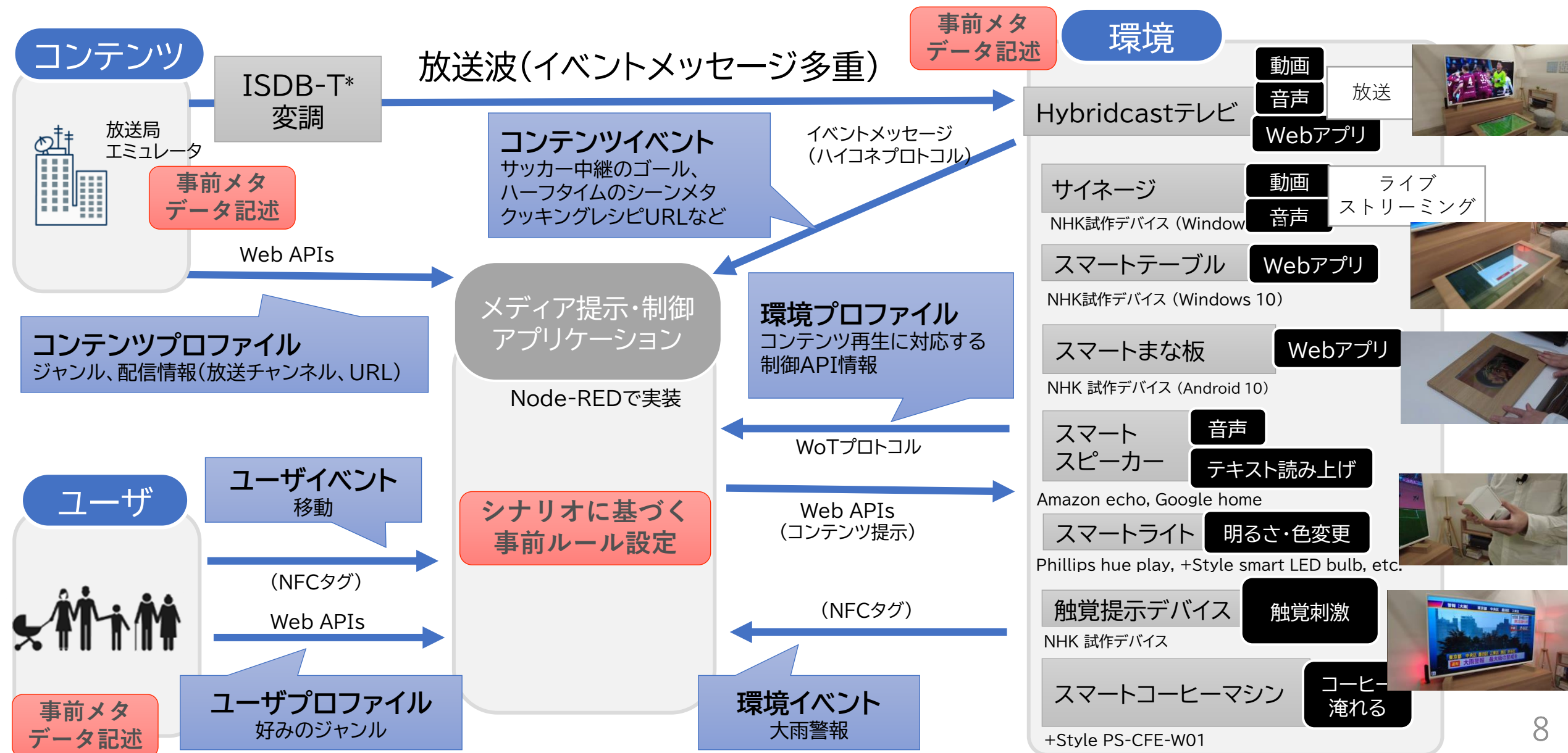


未来の家を模した環境で実演

この空間は お家の中を模した空間になっていまして



# (参考) スマートハウス デモ構成

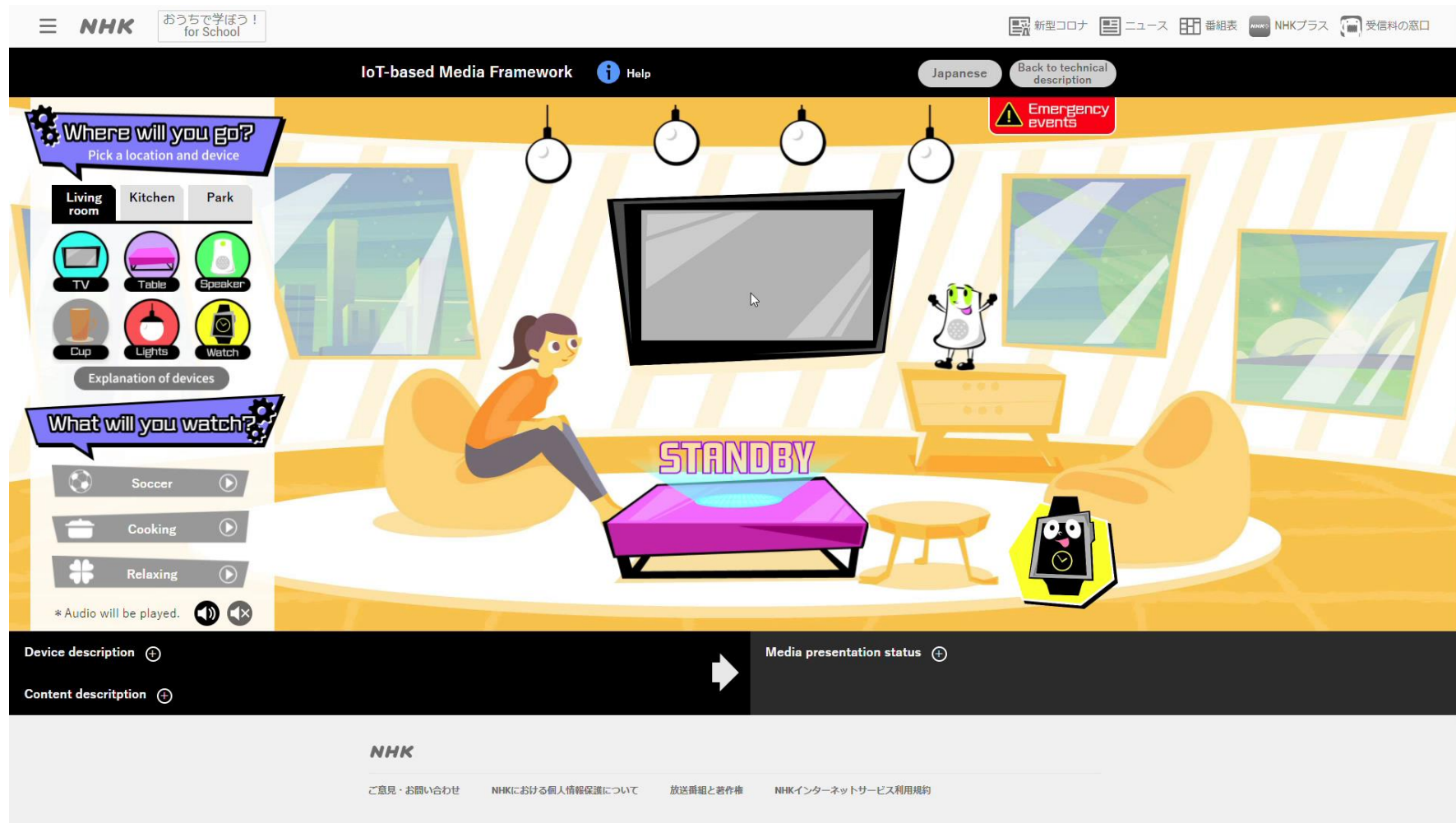




- 未来の“あり得る”デバイス検証のために
  - ユーザ体験の検証には、物理的なデバイスを使ったメディア提示が必要
  - しかしプロトタイプ実装にはコスト
  - 仮想WoTデバイスを簡単に開発できるように、エミュレータを試作
- WoT Plugfest でご紹介
  - September 2021 Online Plugfest:  
<https://github.com/w3c/wot/blob/main/PRESENTATIONS/2021-10-online-f2f/2021-10-11-WoT-F2F-OpenDay1-Endo.pdf>



スマートまな板（エミュレータ）



NHK技研公開2021

<https://www.nhk.or.jp/strl/open2021/tenji/8/app/index.html>

## □ 放送・メディアにおけるWoT活用ユースケースをご紹介します

- なぜWoTを活用したいのか
- どのようなことが実現できそうなのか

## □ 放送メディア x IoTの実現に向けて

- 「放送サービスを活用してみたい」、「サービスをつくってみたい」という”需要”が重要
  - WoTコミュニティのみなさんと、引き続き連携していきたいと考えています